

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
1	<p>好摩地区の地域活動の拠点施設整備について</p> <p>前回の懇談会で就業改善センターの大規模改修にあたって、地区人口等に見合う一定規模の集会ホールの設置をお願いしましたが、保有最適化・長寿命化計画では施設規模の拡大は出来ないなどの理由から計画に載せていただけないでおります。大規模改修にあたっての説明会では、集会ホール設置となれば大規模改修計画とは別事業での検討となり、実現するにしても10年前後の時間を要するなどとの説明から参加者の中から「集会ホール断念も止む無し」の意見も出たところですが、将来を担う若者が地域活動の拠点として活用する施設であり、ここで妥協してしまうと後世に悔いを残すことになるなど、その後、地区の皆さんから多くの意見をいただきました。</p> <p>つきましては、当地区は、約1,400世帯、4千人程の人口があり地区の地域活動の拠点施設に集会ホールがないことから、活動に様々な支障が生じておりますし、次世代の地域活動にも影響することが想定されますことから、次のことについて懇談をお願いしたいと存じます。</p> <p>(1) 合併の時に、福祉推進会を設置するよう地区に申し入れがありましたが、その中で福祉推進会単位に活動拠点施設を配置することが市の基本となっており、旧市では</p>	<p>(1) 市では、地域活動の拠点の整備に当たり、その規模や機能についての基準は設けてはおりませんが、市内他地区の状況を見ますと、地域特有の施設構成や経緯、人口</p>	<p>玉山総合事務所 産業振興課 税務住民課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>児童センターや地区活動センター等が拠点となっており、玉山地域は各地区に地区公民館が配置されているので、それを充実させて地域活動を推進していくとの説明を受けたと記憶していますが、それを踏まえた上で、市では、好摩地区程度の規模であれば地域活動の拠点として、現状の就業改善センターの規模・機能で充分であるとお考えですか。</p> <p>(2) どうしても大規模改修事業での集会ホールの設置は無理ですか。</p> <p>(3) 大規模改修計画では無理なのであれば、間借りの形で地区公民館が位置づけられている好摩地区公民館を充実する観点で、就業改善センターに隣接して集会ホールのみを好摩公民館として改築していただくことが出来なんでしょうか。</p>	<p>規模等の違いはあるものの、地域活動の拠点としての就業改善センターの規模・機能は、市内他地区と比較し、遜色ないものと存じております。</p> <p>就業改善センターにつきましては、公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針に基づき、将来の人口減少等を見通しつつ、地域の皆様とともに知恵や工夫を出し合いながら、早期に大規模改修を実施してまいりたいと存じます。</p> <p>(2) 盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画における大規模改修工事は、既存施設の機能維持に係る修繕や改修に限られるとともに、現状の総面積及び計画されている予算の範囲内での実施が前提となるものでございます。集会ホールの設置につきましては、これらを踏まえて最大限確保する手法を検討してまいりましたが、困難であるとの結論に至ったところです。</p> <p>(3) 好摩地区公民館は、併設されている就業改善センターや渋民公民館などの既存施設を活用しながら、各種講座を開催するなど、公民館としての役割を果たしており、施設保有量の縮減を示している「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」の下、新たに集会ホールのみを整備することは難しいものと考えております。</p>	<p>玉山総合事務所 産業振興課</p> <p>教育委員会 生涯学習課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>(4) 好摩児童館は将来的に好摩小学校に移転して、跡地を売却する計画と聞いておりますが、建物を就業改善センター隣接に曳き屋をするなどして移設し、一階部分をホールとして最低限の改修を行い活用することの可能性について、見解をお聞きします。</p>	<p>(4) 好摩児童館を好摩小学校へ機能移転した後、建物を曳き屋することについては、専門業者に確認したところ、技術的には可能であります。費用については、かなり高額になるのではないかと伺っております。</p>	<p>子ども未来部 子ども青少年課</p>
2	<p>少子高齢・人口減少社会に対応した、行政との協働のあり方について</p> <p>当地区に限ったことはない訳ですが、人口減少と若者の流出等による高齢化率の上昇など、少子高齢化人口減少はますます進行していくと予想されます。</p> <p>活力に満ちた地域社会を形成し地域活性化を促進するためには、それを担うマンパワーが必要であります。しかし、自治会の役員の高齢化、それに伴う担い手不足が深刻な状況にあります。</p> <p>また、合併とともに旧市に倣い結成された福祉推進会や市が推進している、まちづくり協議会などの設置による事務負担、市の非常勤職員の推薦要請など、合併に伴って自治会長を始め自治会役員の負担は一層大きくなり、担い手不足に拍車を掛ける大きな要因となっております。</p> <p>地域の自主的活動で手一杯のところ、このような負担増があり、持続可能な地域活動を維持できない状況になっており、本来の自治会の目的である地域コミュニティ形成</p>		

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>や親睦融和などを図る独自事業にも大きく影響しています。</p> <p>前回のまちづくり懇談会でも類似する内容で懇談させていただきましたが、切実な願いのもとに再度、次のことについて懇談したいと存じます。</p> <p>(1) 自治会や福祉推進会等、地縁団体の役員の担い手不足は危機的な状態です。今の地域担当職員制度は、地域の会議への出席、情報提供、地域要望の取次ぎなど、市職員であれば制度がなくても普段の地域活動として、やって当然のことに感じます。</p> <p>直接、事務局を担うなど、全国に先駆けて他市の先進事例となるような改革をお願いしたいと存じますが、如何ですか。また、前回の回答で地域活動を担う職員養成を実施する旨の内容でしたが、取組内容と成果を教えてください。</p>	<p>(1) 地縁団体においては、高齢化などによる担い手不足や硬直化、加入促進の必要性など、全市的な課題があるものと捉えており、地域の実情に合わせた早急な取組が必要と認識しております。また、市職員が業務として地縁団体の事務等に当たることは難しいものですが、市職員の関わりについては、職員も地域の一住民であることを鑑み、OBを含め、地域活動に自発的に参加する意識醸成が大切なものと存じています。</p> <p>地域担当職員制度は、地域と市との顔の見える身近な窓口としての機能に併せ、地域課題への業務を越えた関わりを通じた担い手育成も目指しており、今年度は公募職員を含めた149名を配置しました。研修会や地域担当職員通信による情報共有を進め、平成30年度は、55回のコミュニティ推進地区組織等の会議やワークショップなどへ延べ229人参加するなど、地域との関わりが着実に進んできております。</p> <p>今後も、地域担当職員を始め、全職員、そして退職者</p>	<p>市民部 市民協働推進課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>(2) 民生児童委員，保健推進員，きれいなまち推進員など多くの推薦依頼がありますが，自治会の役員確保すら困難な状況です。</p> <p>先日の新聞にも滝沢市の記事が載っておりましたが，市が思っている以上に担い手探しは困難になっています。民生委員の推薦の仕方として，盛岡市と同様の方法が全国的に主流なのですか。また，担い手不足に対応した先進事例はないのか教えてください。</p>	<p>に町内会等活動の参加依頼を行うなど進めるとともに，地域の方々にも地域活動への一層の参加を促すため，人材育成に寄与する「リーダー研修会」や「人材養成講座」等の開催を引き続き実施いたします。</p> <p>また，負担の大きい役員等の事務負担軽減を図るため，回覧物の減量を始め，「公衆街路灯電気料金の市から電力会社への直接払い」や申請手続きを一括で行う「協働推進奨励金制度」，修理の手間を大幅に減らす「公衆街路灯LEDリース制度」の導入を順次実施したところです。</p> <p>なお，今年度から，それぞれ異なる実情，課題を抱える各地域の意見を聞かせていただきながら，「盛岡市町内会・自治会協働推進計画」の見直しに取り組むこととしておりますので，御協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>(2) 民生児童委員及び主任児童委員の推薦に当たっては，他市の事例におきましても，地域の実情を良く知る団体からの推薦をいただく取扱いが主流となっておりますことから，引き続き町内会・自治会から推薦を頂くことについて，御理解を賜りたいと存じます。</p> <p>次に，民生児童委員の担い手不足の対策としては，民生児童委員の負担軽減や民生児童委員の活動についての周知などが挙げられます。負担軽減の取組の先進地とし</p>	<p>保健福祉部 地域福祉課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>加えて、保健推進員等、市の非常勤特別職の任命に当たっては市が主体となっていり地縁団体である自治会は、助言等、補助的立場で参画すべきと思うのですが、いかがですか。</p>	<p>ては、全庁を挙げて民生児童委員への支援体制を整備している大分市などが有名ですが、本市におきましても、市民から「相談を受けた場合の相談窓口の一覧」などのマニュアル作成や、複合的な困りごとについて多くの分野の専門家が協力して解決にあたる相談窓口「まるごとよりそいネットワークもりおか」を盛岡市社会福祉協議会に開設するなど、民生児童委員の皆様が活動しやすい環境整備に努めておりますほか、民生児童委員の活動の理解を進めるため、民生児童委員の活動を紹介したPR動画を作成をし、周知に努めております。さらに、担い手不足解消に向けた取組として、町内会等の人選に当たっては、地域福祉課職員が同行して、民生委員の業務や役割等の説明を行うとともに承諾についてもお願いするなど、町内会等の皆様とともに取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>保健推進員の活動は、地域住民の健康の保持・増進を目指しており、地域と行政のパイプ役とともに、それぞれの地域の中でその地域に合った自主的な組織活動を行っております。</p> <p>また、地域によっては、自治会・町内会や福祉推進会、民生児童委員等と協力しながら地域に密着した活動を行っており、地域の皆様との関わりが非常に深いものがご</p>	<p>保健所 企画総務課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>(3) 玉山地域は旧村時代に行政区を定め、その行政区に自治会を組織することを村主導で平成2年頃と記憶していますが実施し、今日に至っています。当時と比較して人口が減少し自治会によっては50世帯未満のところもあります。そうした自治会は決定的なマンパワー不足により更に深刻な状況です。</p>	<p>ございます。</p> <p>このようなことから、保健推進員の選考については、地域の人材について精通している自治会・町内会から従来どおり推薦いただきますよう、今後とも御協力をお願いいたします。</p> <p>きれいなまち推進員は、町内会、自治会等の意見を聴いて市長が委嘱する非常勤職員であり、集積場所の指定に係る連絡調整及び管理の指導、廃棄物の処理方法の指導、生活環境の清潔の保持に係る活動の周知及び指導など、清掃行政等の円滑な推進に貢献いただいております。</p> <p>このことからきれいなまち推進員は、地域との関わりが深く、地域の実情を理解し、また行政とのパイプ役としての活動も担う必要もありますことから、地域の人材について精通している自治会等から推薦いただきますよう、今後とも御協力をお願いいたします。</p> <p>(3) 玉山地域の自治会は、旧玉山村の行政改革の一環として行われた行政区の再編に伴い、地域づくりの核となる組織として行政区を範囲とする形で、平成3年4月1日に組織されております。</p> <p>その後自治会は、地域住民と行政をつなぐ役割や集会施設の管理運営などを担っていただいております、平成18</p>	<p>環境部 資源循環推進課</p> <p>玉山総合事務所 総務課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名						
	<p>以前に、この問題を提起したところ、隣接する自治会との合併は、自由に希望する自治会間で適宜協議してくださいとのことでした。</p> <p>話し合いをした自治会もありましたが、指定管理している施設のことや民生委員や推進員が合併によって減らすことが可能かどうかなど、市との調整が必要な部分も多くあり、具体的な協議には至らなかった例もあるようです。</p> <p>行政主導で組織された経緯から、市が各自治会の現状や今後の展望等について把握し、課題等を整理する必要があると存じますが、実態調査等を実施してほしいと思いますが、如何ですか。</p> <p>また、市では現時点で玉山地域の自治会組織について人口規模や自治会区域などの現状をどう分析し、課題等をどう捉えていますか。</p>	<p>年の市村合併以降も市との協働の形で、引き続き地域づくりに取り組んでいただいております。</p> <p>自治会の実態調査につきましては、自治会設立当時と比較して、自治会によっては世帯数の減少による担い手不足などの課題が生じている状況は、市としましても認識しており、将来に向けて持続可能な地域づくりへの取組のためにも、各自治会の現状把握等は必要と考えておりますので、実施方法や実施時期なども含めて、検討を進めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、現時点での玉山地域の自治会組織における人口規模や自治会区域の現状や課題については、主に次のとおり状況にあると認識しております。</p> <p>【玉山地域内自治会の現状】</p> <table data-bbox="1153 885 1601 1013"> <tr> <td>自治会数</td> <td>39自治会</td> </tr> <tr> <td>世帯数</td> <td>34世帯～350世帯</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>69人～965人</td> </tr> </table> <p>(自治会区域) 旧行政区を基準範囲としており、中山間部においては、世帯数人口と比較して都市部より広範囲となっている。</p> <p>また、都市部においても、世帯数や人口が増加している区域もあるが、全体的には世帯数・人口とも減少傾向にある。</p> <p>(課題) 自治会構成員の減少や、少子高齢</p>	自治会数	39自治会	世帯数	34世帯～350世帯	人口	69人～965人	
自治会数	39自治会								
世帯数	34世帯～350世帯								
人口	69人～965人								

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>化が進んでおり、各自治会において担い手不足や、自治会活動に際しての構成員一人当たりの負担が増加しているなどの課題が生じてきている。</p> <p>今後、先に御説明しました実態調査の実施などにより、自治会の現状や課題などの更なる把握に努め、状況の分析や情報共有を行いながら、自治会の皆様とともに、より良い地域づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、実態調査の実施の際には御協力をお願いいたします。</p>	
3	<p>自治会等、地区の活動組織への支援について</p> <p>自治会や福祉推進会などへの支援については、公衆街路灯に関する補助金や町内会・自治会協働推奨励金など新たな補助制度の創出など市からは尽力いただいていると理解しておりますが、市の今後の支援の方向性や合併時の約束と相違する取り扱いとなっている事項について懇談したいと存じます。</p> <p>(1) 好摩地区まちづくり協議会を組織し、地域づくり事業費補助金を受けて活動しておりますが、来年度が5年目の最終年度となります。令和3年度以降、この補助制度は継続されるのでしょうか。</p> <p>継続される場合において、当地区のまちづくり協議会</p>	<p>(1) 本事業は、地域の連携や魅力の創出のため、現在、市内30地区のうち12地区で取り組まれております。</p> <p>好摩地区では、平成26年度から地域づくり事業費補助金を活用し、ミズバショウ公園整備の取組や子供神輿への半纏の貸出取組などのまちづくり活動に活かして</p>	<p>市民部 市民協働推進課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
	<p>でも事業を継続する場合は、同補助金を引き続き活用できるのか教えてください。</p> <p>(2) 玉山地域の福祉推進会の事務局体制について、市社会福祉協議会が指定管理している児童館で事務局を担当することで合併時に決まったと思っておりましたが、文書収受等に留まっております。</p> <p>旧市域は地区活動センターや児童センターで一連の事務を行っており、以前から合併時の約束のとおり旧市、旧村様の取り扱いとするよう改善をお願いしてきましたが、改善されませんので、これまでの経過と今後どのようにしようとお考えか教えてください。</p>	<p>いただいております。</p> <p>「盛岡市地域協働推進計画」の見直しに当たっては、制度の継続を前提としながら、更に取り組む地域が拡大するよう、利用地域の負担の軽減や、高齢者の活躍しやすい事業の取込みなど、利用しやすく魅力ある制度するため検討を進めております。</p> <p>それぞれの地区の個別事業については、地域の意見を伺いながら、継続の必要性などを判断して行くものと存じております。</p> <p>(2) 玉山地域の地区福祉推進会は、合併時より各児童館を事務局としておりますが、好摩地区の事務局長につきましては、各自治会の担当者をお願いしているところです。</p> <p>平成 27 年度の好摩地区まちづくり懇談会における見直し意見を受けて、本市では、玉山地域の地区福祉推進會事務の取扱いについて、地区福祉推進會及び盛岡市社会福祉協議会と模索してまいりましたが、児童館の指定管理を行っている盛岡市社会福祉協議会において、地区福祉推進會事務の支援のあり方の方向性が見えてきたことから、現在、玉山地域の各地区福祉推進會事務局長と、支援を必要とする具体的な業務内容について情報交換を行っているところです。</p> <p>本市といたしましても、その内容を踏まえ、業務内容</p>	<p>保健福祉部 地域福祉課</p>

令和元年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月1日(月)

No	懇談事項	説明	担当部課名
		の見直しについて、盛岡市社会福祉協議会と改めて協議 してまいります。	